

教会のビジョン



新生の里のビジョンは「大村市が再び日本一のクリスチャン都市になり、地の果てまで神の御国を積極的に進めること」です。神様から与えられた実行方法は、「私たちがキリストを知り、人々に伝え、一人一人が日本を変えること」です。

このビジョンを裏付けることは、16世紀には大村純忠公は日本初のクリスチャン大名でした。彼の息子の時代にクリスチャン弾圧が始まった当時、大村班のクリスチャン人口は全人口のほとんどの8万人だったそうです。人間の努力で大村をそれほどの信仰の密度に戻すのは明らかに不可能ですので、このビジョンは神様からのものであると確信しています。神様しかできないので、全ての栄光は神様のものです！

この記念碑は、大村班のすう百人の殉教を記念します。他の人が信仰されないために、いくつかのグループに分かれて、それぞれの場所で同時に首にされました。毎年、合同エースター早天礼拝がここで行われます。